



学校だより

10月号

令和6年9月30日
横浜市立西寺尾小学校
☎045-431-1279

校長 亀田 時雄

ことば かわ もじ かわ 言葉の会話と文字の会話

9月19日にKDDIの方に来校していただき、1～3年生と4～6年生の2部に分かれて、スマホ・ケータイ安全教室を行いました。懇談会と宿泊説明会の前日でしたが、保護者の方にも参加していただき、ありがとうございました。

安全教室の中で、直接会話をしていれば理解し合えても、スマートフォンやインターネットのSNSでのメッセージ機能を使った、文字だけで友達とやり取りをする中でトラブルになることを学習しました。

1～3年生の教室では、大丈夫だから「もういいよ」と伝えたつもりが、もういいと怒っているように伝わってしまったこと。4～6年生の教室では、かわいいでしょと聞きたくて「かわいくない」と伝えたつもりが、かわいくないと悪口を言われたように伝わってしまったことを事例として学習しました。

日常会話で話している感覚で文字だけで伝えようとすると、同じ言葉でも送る人と受ける人の伝わり方が違ってしまい、誹謗中傷やいじめにつながることもあります。ほかにも「？」が語尾に付かないと誤解されやすい言葉では、「おもしろくない」「楽しくない」などたくさんあります。

また、「何で来るの」も読み方を「なにで」と「なんで」では受け取り方が変わってしまいます。西寺尾小学校のみなさんが安全教室で学んだことをいかして、読み直してから送信するなど適切な利用ができる大人に成長してくれることを願っています。

学校でも「すぐーる」が小中学校で利用されるようになり、日常的に使用されるコミュニケーションツールとしてはとても便利ですが、送る人も受ける人もお互いに誤解が生じないようにしていきたいです。

